

KG-7000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・北神急行電鉄7000系
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

⚠️【注意】

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ライトユニット : 1個/セット
- ・スペーサー : 1枚/セット

【その他】




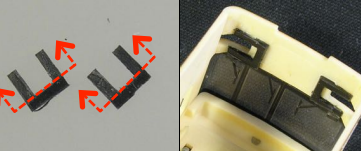

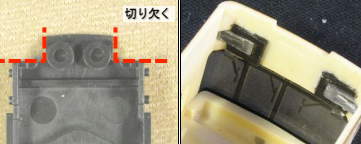
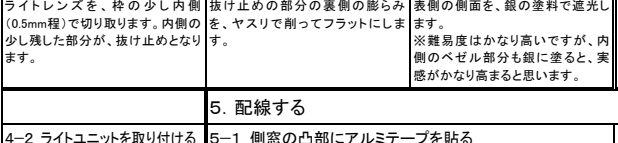
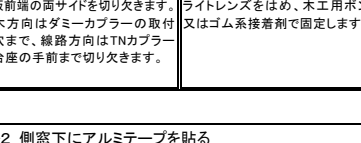


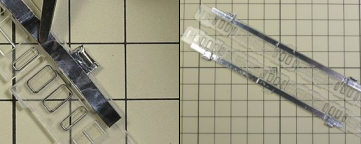



- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

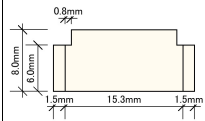


【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラピー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(ブッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する	
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 ライトレンズを外す	2-1 スペーサーを取り付ける	
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を外します。 側窓を外すと妻窓が自然と外れますので、紛失しないように注意します。 屋根を外す必要はありません。	ライトレンズを外します。 湾曲部を内側に引っ張って外します。 前面窓を外す必要はありません。	スペーサーをコの字型に切り出します。 湾曲部を内側に引っ張って外します。 図の部分をやスリでクサビ型に削ります。	
2-2 ライトレンズを加工する			3. 床板を加工する	
				
ライトレンズを、枠の少し内側(0.5mm程)で切り取ります。内側の少し残した部分が、抜け止めとなります。			床板前端の面サイドを切り欠きます。 枕木方向はダミーケーブルの取付け穴まで、線路方向はTNカラーの台座の手前まで切り欠きます。	
4. ライトユニットを取り付ける			4-1 ライトレンズをはめる	
				
ライトユニットを、枠の少し内側(0.5mm程)で切り取ります。内側の少し残した部分が、抜け止めとなります。			ライトレンズをはめ、木工用ボンド又はゴム系接着剤で固定します。	
5. 配線する				
4-2 ライトユニットを取り付ける		5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		5-2 側窓下にアルミテープを貼る
				
ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。		5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。 側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。 両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。		3mm×112mmのアルミテープを2本用意します。 側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。 両側の側窓に貼ります。
5-3 側窓をはめる		5-4 ライトへ配線する		5-5 側窓下の重ね貼り
				
側窓をはめます。 緩い場合は、両面テープ片を使って固定します。		1.5mm×13mmのアルミテープを使って、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×3.5mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
		側窓下の通電の確実を期して、3mm×10mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.8mm 8.0mm 6.0mm 1.5mm 15.3mm 1.5mm</p> <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

